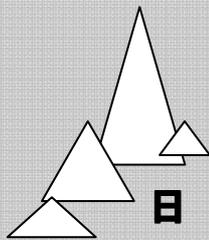


**N**outh **E**ast

**W**est

**S**outh



日本各地の話題

## オリエンテーリング シミュレータ紹介

愛知県オリエンテーリング協会は 1 月 29 日愛知県豊川市にある東三河ふるさと公園の研修室で平成 23 年度のオリエンテーリング指導者研修会を開催した。



熱心に画面に見入る受講者  
(上林弘敏さん撮影)

内容は大阪電気通信大学の河合准教授が開発した「オリエンテーリングシミュレータの紹介」である。これは 3 次元地形と等高線、特徴物の情報を用いて、地形の把握、現在位置の把握、そしてルートの決定・維持といった知的技術の向上を手助けするソフトウェア。そして、現実にあるようなさまざまな特徴物の有無を選択でき、訓練者に合わせた環境で訓練を行うことができる。画像は立体視も選択できる。パソコンのディスプレイ上でも利用可能であるが、今回はスクリーンに映しだし、臨場感がある画像を体験した。また、大阪電気通信大学の学生でこの開発にあたっている方 3 名も来場され、リモコンによる進行方向の変更や上下動センサーをポケットに入れて、駆け足で進行していくことを紹介された。

講習会は第 4 回昇竜杯オリエンテーリング大会終了後に行われ、大会参加者や指導者の方 22 名が受講し、立体視用のメガネをかけて体験をしたり、質問をしていた。

(小野盛光)

## 山口県体でスキー〇

恒例となっている、山口県体育大会

冬季大会スキー競技でスキー〇Lが今年も、実施されました。

会場の「十種ヶ峰スキー場」は現在、山口県で唯一残されたスキー場です。ここに年明けに、一度積もったのが、温かい天候で、段々融けてしまいました。このためてっきり、中止と思っておりましたが、3 日前から、しっかり降ってきて、無事開催、28 日スキー〇でスタートした、大会は同日ノルディック競技を実施、29 日のアルペン競技とノルディックリレーで全日程を終え、昨年に引き続き、周南市の総合優勝で幕を閉じました。これは不景気でコンビナート関係の選手層が欠けた、宇部市・岩国市、学生の競技参加がなくなった山口市等の選手層が薄くなったのが原因でしょうか？

昨年に引き続き、昨今の山口にしては充分な降雪で今年も無事大会が開催できました。

準備では、今年は、事前に降雪が無く、コースが圧雪されておらず、コース作りをどうするかと悩みましたが十種ヶ峰スキー場の場長にスノーモービルを提供・支援して戴いた結果、十分なコースが完成しました。

まったく、あの機械力には感服です。30 年前居候を決め込んでいた、鳥取県連の若桜氷ノ山スキー場で日常使用していたモービルや一昨年、北海道での世界選手権で使用したモービルは 1 人用で軽快なタイプでしたが、今回お借りしたモービルは 3 人乗り、重いと言うどころではなく、バックギアが有り、この威力が最大に発揮されたのには感激でした。コースは全くの新雪状況で踏み固めた様子は無く、初の圧雪でした。カーブでは雪を押し分けながらの圧雪で、全くハンドルが効かず、横滑りして曲がれずそのままに走行して、2 度転倒、引き起こすのに、スキーウェアは汚れ、草地で薄い雪にモービルが落ち込み、草にはまって、400Kg もある巨体を掘り出すのに苦戦したり・・・。大会終了の日は、疲れから、熟睡でした。

今大会は、私にも良い思い出になりました。苦勞して圧雪したコースの一部は、結果として、スキー〇終了後は

ノルディックのコースにも利用して戴き、こちらの運営者から、良いコース整備してもらったと、お礼を戴き、また双方の競技参加者から素晴らしいコースが出来ていたとメール、感謝の連絡を戴き激しています。

これはひとえに、コース整備を実施した山口県〇L協会役員の汗の結果です。

本州最西端の山口県ですが、県体育大会の正式種目にスキー〇Lを実施しているのは全国で私達のみです。

これからも、末永くこの競技が、実施されるように頑張りたいと思っています。(山口県 福田良雄)

## 公認大会の後で技術 指導

2 月 12 日に開催された中日東海ブロック大会では、レース後表彰式までの間にこの大会での初心者コースから上級者コースまでの解説を交えて、オリエンテーリングテクニックの指導が行われた。

これは日本オリエンテーリング協会の主催するスキルアップ支援事業で、講師には世界選手権に出場し続けている松澤俊行氏が当たった。

岐阜百年公園内の岐阜県博物館ハイビジョンホールには約 100 名の参加者が集まり、スクリーンに映し出された拡大コース図を見ながら、質疑を交えて、楽しく、ためになる講習が実施された。



拡大地図を前に講義をする松澤氏  
(撮影 上林弘敏)

(小野盛光)